

持続可能な
インパクトを
生み出そうRI会長
オンラインカ・ハキーム・ババロラま
る
が
め

週報

会 員 数 42 名 出席者27名・欠席者13名・免除会員4名

2026.7.16
Vol.64
№3
(3020)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 岡田 将一郎
幹 事 有家 修身
会報委員長 大西 信亮

お知らせ

- ・ 7月のプログラム
2 (No.1)-新旧会長引継式
9 (No.2)-新委員長挨拶
16 (No.3)-クラブフォーラム
- ・ がんばるBOX;
2年連続国際大会に参加
して楽しかったです
岡田君
国際大会の報告を終えて
和泉清憲君 細谷君
有家君 峠君
会員増強につながる情報を
お願いします
林君
国際大会で台湾料理をおいしく
頂きました
天野君
例会終了後、未来への手紙の
切手貼りを行います
ご協力をお願いします
吉田君
息子の後輩高橋君(城南小)
がU12野球日本代表に選ば
れました
大西君

<がんばる会計累積/¥79,500>

例
会
場
・
事
務
局丸
亀
市
塩
飽
町
48
|
1
丸
亀
プ
ラ
ザ
ビ
ル

■会長挨拶

皆さま、こんにちは。

本日は、先日参加したロータリー国際大会・台北大会での、ささやかな出来事をご紹介したいと思います。

開会式の日、会場の外では雨が降っていました。私が傘を差してエスカレーターに乗ろうとしたところ、前にいた方が傘を持っていないことに気づきました。そこで、ほんの短い距離ではありましたが、私の傘に入っていました。

お話をしてみると、その方もロータリアンでした。

英語で「どちらから来られたのですか」と尋ねられ、「日本からです」と答えると、その方は「私はバングラデシュから来ました。明後日、日本へ行きます。とても忙しい日程です」と、笑顔で話してくださいました。

その後、みんなで一緒に記念写真を撮りました。

ほんのわずかな時間の交流でしたが、国や言葉を越えて、同じロータリアンとして自然に心が通じ合ったように感じました。

傘に入っていたという小さな行動から会話が生まれ、友情が生まれました。これこそが国際交流であり、ロータリーの素晴らしさではないかと思います。

世界中から集まったロータリアンと出会い、同じ理念を持つ仲間としてつながることができた、心温まる幸せなひとときでした。

■幹事報告

・丸亀市国際交流協会より「夏休みこども国際交流防災ワークショップ」のご案内

■例会事業;台湾・ロータリー国際大会参加報告

峠会員

皆様こんにちは。私はまだ入会して間もないのですが、海外旅行は8年前の新婚旅行以来で、実質的にはほぼ初めての経験でした。「行かないか」と誘われ、つい「行きます」と答えて、今回参加してまいりました。

6月12日のお昼に岡山空港を出発し、LCCのタイガーエア台湾で台湾へ向かいました。現地では、とても居心地の良いバスを手配していただき、「やはりロータリーはすごいんだな」と感じました。

ホテルの部屋は日本よりも広く感じましたが、トイレトペーパーを便器に流せないという海外ならではのルールには大変苦労しました。つい便器に捨ててしまってから気づくこともあり、これも新たな学びとなりました。

最初の夜は、海鮮料理を中心とした居酒屋を訪れました。店先にはポルシェやベンツなどの高級車がずらりと並んでおり、「日本は負けているのではないか」と思う一方、路上には多くのバイクが走っていて、貧富の差も感じました。

翌日は朝5時に起き、豆乳や揚げパンなどを味わうため、人気の朝食店に1時間ほど並びました。

また、国立故宮博物院では、有名な「翠玉白菜(すいぎょくはくさい)」を見学しました。白菜の青と白は清白や純潔を、葉の上に彫られたキリギリスとイナゴは子孫繁栄を象徴しているとされ、その美術的価値の高さを実感しました。

食事などを通じて参加者同士で語り合い、日本とは異なる視点で物事を見ることで視野が広がり、大変有意義な経験となりました。

(裏へ続く)

有家幹事

私も海外旅行にはあまり行ったことがありませんでしたが、今回の台湾訪問は、とても良い経験になりました。私は、十分(シーフェン)という町で体験したランタン飛ばしについてご報告します。十分は、ローカル線の線路沿いに飲食店や名物のランタンショップが立ち並ぶ町です。ここでは、願い事を書いたランタンを台湾の大空へ飛ばす、有名な文化を体験しました。ランタンは色によって祈願する内容が分かれており、それぞれの願い事を直接書き入れます。

その後、お店のスタッフの方と一緒に、線路に電車が来ないタイミングを見計らってランタンを大空へ飛ばしました。台湾ならではの、とても特別な経験となりました。

細谷直前会長

これまで台湾を訪れたことがなかったため、良い機会だと思い参加しました。金曜日の午後からのフライトでしたので、午前中は何事もなかったかのように仕事をし、誰にも言わずにこっそり出発しました。昨年のカルガリー大会に続き、2年連続でロータリー国際大会に参加させていただきました。今回は会長年度の締めくくりとして、世界中のロータリアンの熱意に直接触れることができ、大変有意義な時間となりました。日本や韓国をはじめ、アジア各国からの参加者も多く、会場には親近感と活気があふれていました。世界140カ国以上から3万7,000人を超えるロータリー会員や関係者が集まり、台湾を挙げて歓迎してくれていると感じました。国際ロータリー会長からは、「イノベーション」「継続性」「パートナーシップ」という3つのロードマップが示されました。私たちの寄付が世界各地でどのように活用されているのかを知ることで、ロータリー財団への理解が深まり、今後の寄付拡大にもつながればと感じました。台北市内や足つぼマッサージ店でも、ロータリーのバッジを着けた人を数多く見かけ、世界中に仲間がいることを実感しました。次回の国際大会は、スペインのバルセロナで開催されます。まだ国際大会に参加したことのない会員の皆様には、ぜひ一度参加し、世界のロータリーを直接体験していただきたいと思います。台湾で食べたマンゴーかき氷も、とてもおいしかったです。

和泉副会長

行きのLCCで岡山空港を出発する際、ちょっとしたトラブルがありました。有家幹事の預け荷物が重量オーバーとなり、1万5,000円ほどの追加料金を支払うことになったのです。何が入っているのかと思ったところ、大量の水と4日分のパジャマが入っていました。私は甲殻類アレルギーがあるため、海鮮中華のお店では少し苦労しました。メニューが中国語だけでしたので、携帯電話で内容を調べながら食事をしましたが、料理は安くておいしかったです。

十分でのランタン飛ばしでは、皆さん「健康」など、それぞれの願いを書いていました。現地ではポリオ撲滅を目的としたマラソン大会が行われていたにもかかわらず、誰一人としてランタンに「ポリオ撲滅」と書かなかったことを後から指摘され、ハッとさせられました。夜に足つぼマッサージ店を訪れた際には、偶然隣に座った方が、第2700地区のインターアクト地区委員長でした。

会員増強や名誉会員の活用、衛星クラブの運営などについて熱く意見交換を行い、他地区でもさまざまな試行錯誤を重ねていることを知りました。大変有意義な時間となりました。

岡田会長

3泊4日でこのように旅行へ出かけますと、楽しい思い出が数多く生まれ、通常の例会だけでは築くことのできない、より深いつながりが生まれるのだと感じました。余談ですが、現地のメニューに「カエル料理」があり、私が一人で食べてみました。これが感動するほど、非常においしかったです。

皆様も、今後カエル料理のメニューを見かけることがありましたら、ぜひ一度食べてみてください。